オープン130日　ささえあいの家への想いを語る会　　2014.5.17

**ここがいいね**

誰でも行ける

いろんな世代の人と知り合える

用がなくても気軽に立ち寄れる

気軽に相談、参加できる家だと言うこと

パソコン相談、ポケットティッシュ入れ　アロマハンドマッサージ　等楽しい教室の催しは素晴らしい

松が丘・つつじが丘が一緒に協力してやっているところ

多くの人の善意の結晶の家であること

ここに来るといろんな情報が交換できる

**もっとこうしたら**

八木山の住民のみなさんに一度のぞいてみてほしいですね。もっと広報を！

昼休みがない方が、みなさん来やすいのでは

お年寄りの一人暮らしの人が増えてきている。精神面での支えにひと工夫を。

3時までだと小学生には利用できない。月に何回かは5時までにする。

月の予定が回覧で回るだけなので多くの人には知られていない。利用した人の口コミで広げる。

子どもを預かることはできないか。

時間を延長して、働く母親の助けに、保育士の資格をもちながら使っていない人の調査を。

子どもが学校帰りに興味ありそうにしていた。受け入れたい。

開いている時間がもう少し長い方がいい。午前午後とも。

社協の新聞に、ささえあいの家の口コミを載せてもらう。

まだ一度も足を運んでいない方がいるので、みなさんが気軽に立ち寄れるようになるといい。

子どもが立ち寄って、教師や親でない人だからこそと、想いを語るような場所であるとよい。

一人暮らしでささえあいの家まで歩いてくることができない人に対して、曜日と時間を決めて車で送迎できるシステムができたらいい。

おもちゃの修理をしてくれるおじいちゃんがいればなあ。

ささえあいの家に来た方々の意見を書いていただき、感想などを通信として、各家庭にポストインまたは回覧版を回しては？

AEDを設置してはどうか。・・・買い取りではメンテナンスに困るとのこと。借りる方がいいが、維持費がかかる。

何かあった時に、救急車に運び込める入口がいい。カーブしていると都合が悪い。

夏休みに子どもたちを受け入れる場所として、勉強を教えてもらえる人を募集してほしい。

家庭菜園の野菜の販売所として活用してもらう。

今から夏休みの子どもの受け入れ方法を考えて行く。

子育て中の人が寄り集まってくための親子の日の設定をする。

親が講習に参加している間、スタッフが子を見守っていると若い方も参加しやすいのでは？

不用品交換の場とする。市のやり方で「ゆずります。」「譲ってください」と言う情報を発信する。

フリーマーケットをする。

**運営資金を生み出す方法はないでしょうか**

募金箱でお茶類の接待の費用をいただく（基本は無料）

家庭菜園でジャガイモ・玉ねぎ等収穫したら青空販売をする。

ささえあいの家へ来たくても遠くて来られない人のために、500円くらいで送迎する。

生活支援を会員制にして有料にする。

本日の料理・デザートおいしくいただきました。料理・デザート教室や軽食でサロン喫茶で少々料金をいただくのはどうか。

お菓子作り講座をしたら若い人の参加も増えるのではないか。

リサイクルをする。

小工事をする。各職業の人で、工事を請け負う。剪定や草刈り。

共同募金。

コーヒー一杯を50円～100円に設定しては？

絵画を即売会として売る。寄付していただいた絵画で。10万円以上。

作業代は、シルバー人材センターの料金の半額位は貰う。

**運営資金があったらどんなことがしたいですか**

地域の方々と、年に1回～6カ月に1回お楽しみの日帰り旅行、温泉めぐり等なんでも良い。交流の場を定期的に行い、困った時にささえあえる機会を作り隊。

月に1回～3カ月に1回でもいいので、ささえ愛の家のボランティアの方々や来客の方々と一緒に午前か午後の時間を活用しランチなどをして過ごしたい。

ささえあいの家行きのバスが廻ってくれるといいです。

玄関を入りやすく広げる。

バリアフリーにする。

ワンフロアにする。

間口を広くする。

送迎用バス購入

バリアフリー希望　　移転